

## 環境問題への理解深めること

松川地区母親クラブ



地域で頑張って活動している  
グループなどを紹介していきます。

毎日のように耳にする「エコ」という言葉。地球温暖化対策は今や世界で最も大きな課題の一つです。

松川保育園児の母親らで組織する松川地区母親クラブ（小野寺瞳会長、会員34人）は、ペットボトルのキャップを回収し益金をポリオワクチンの購入費に充てる『エコキヤップ運動』に取り組んでいます。

「普段ならそのまま捨ててしまうペットボトルのキャップ。何かに役立てられないかと思つていた」と小野寺会長。

調べるうちに、NPO法人エコキヤップ推進協議会の活動が目に止まりました。「これな

ら誰もが気軽に参加できる」と自身が会長を務める松川地区母親クラブで取り組むことに決めました。

この取り組みを親しみやすくして、もつと関心を持つてほしいと、マスクコットキャラクターもデザインしました。

胸にはエコロジーの「e」。地図をイメージした水色の丸顔に、愛と優しさを意味するハート型の耳。体は木々の黄色で、緑色にマントは大地の茶色と、それぞれに意味が込められています。名前は園児と保護者から募集し、「キヤッピ」と名付けられました。

同園と松川小、松川公民館完成した紙芝居を確認し、これから活動を話し合う会員たち

にキヤップ回収用の専用ボックスを設置したところ、昨年7月から10月までに集められたキヤップは約1万6千個（40袋）。ポリオワクチン20人分になりました。小野寺会長は「皆さんから協力をいただき思つたよりもたくさん集まつた。これらが世界の子どもたちの命を守る一助になれば」と話します。

環境問題を子どもたちに分かりやすく伝えたいと、キャラクターを主人公にした紙芝居も制作。ストーリーは小野寺会長が、作画は会員の千葉悦子さんが担当しました。地球と子供たちの未来を守るためにやつてきたキヤッピが地球温暖化について分かりやすく解説。▽早寝早起きをする▽食事は残さず食べる▽物を最後まで大切に使う▽という生活の基本的なことが工コにつながるということを改めて教えてくれる内容です。



紙芝居は昨年11月、同園で初めて上演。生活発表会ではこれまでの取り組み経過が報告され、クラブの活動についてより広く知つてもらうことができました。

「一人一人ができることは小さいけれど、みんなでやれば大きな成果になる。地球温暖化防止と世界の貧しい子供たちのため、これからも活動を広めていきたい」。小野寺会長はさらなるステップへ夢を膨らませます。

## 笑顔で GOOD!



バスケットに夢中  
ずっと続けたい！

千葉健治さん(東山)

**うちのこじわん!**

ルナ(シーズーのメス)

7カ月になりました！甘えっこで抱っこ大好きです。

千葉正仁さん方(一関)

**かわいいペット大募集!**

①写真(デジカメ画像可)②名前③種類とメスオス④応募者の住所・氏名・電話番号⑤40字程度のコメント一を明記して市役所秘書広報課(メール可)まで。

川崎協会など二つのチームに所属し、週3回は夜間練習、とバスケットボールが生活の中心の健治さん。お兄さんがバスケットをやっていて、楽しそうだからと自分も始めたそうです。

ポジションはガード。「シートを決めたときの爽快感がたまらない」とそのおもしろさを語ります。

母校の千葉高のコーチを務めたり、審判もこなしたり、とマルチな活躍ぶりです。製造業の仕事に就いて一年目。「今は仕事を一つ一つ確実に覚えることが目標」と着実です。

関係が温かいのがいいところ」とその魅力を語ってくれました。

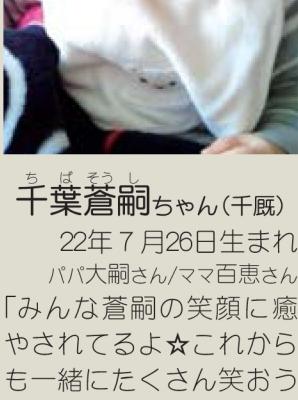
たけださゆ  
武田桜優ちゃん(一関)

22年3月24日生まれ  
パパ優さん/ママ優香さん  
「いつも元気いっぱい桜優ちゃん！もりもり食べてすくすく育ってね☆」



おののでらかなと  
小野寺奏斗ちゃん(一関)

22年8月4日生まれ  
パパ正浩さんママ千絵美さん  
「おばちゃんに大人気の奏斗。笑顔が素敵な優しい子に育ってね☆」



ちばそうし  
千葉蒼嗣ちゃん(千葉)

22年7月26日生まれ  
パパ大嗣さん/ママ百恵さん  
「みんな蒼嗣の笑顔に癒やされてるよ☆これからも一緒にたくさん笑おうね！」

キッズ写真館

小学校入学前の子どもたちを募集！

- ①写真(2カ月以内に撮影したもの・デジカメ画像也可)
- ②氏名(ふりがな)
- ③生年月日④住所⑤電話番号⑥父母氏名⑦30字程度でお子さんへのメッセージを明記して市役所秘書広報課〒021-8501(住所不要)またはhishokoho@city.ichinoseki.iwate.jpまで。(受け付け順に掲載しています)